



昆布食文化の ロシアにおける普及 ならびに昆布産業の 振興に向けて



プログラム

- 10:00 開会挨拶**
ロイ・キンシュク 国際地域研究所運営委員会副委員長
(日本大学生物資源科学部 教授)
- 10:10 趣旨説明**
廣海十朗 研究代表者 (日本大学生物資源科学部 教授)
- 10:30 ウラジオストク、ユジノサハリンスクにおける昆布産業の現状**
廣海十朗 (日本大学生物資源科学部 教授)
- 11:00 ロシアにおける海藻多糖類の消費にかかわるモニタリング**
E. Dobrynina (極東連邦大学 准教授)
- 11:20 極東産海藻を利用した機能性食品の開発とその実効性**
T. Kalenik (極東連邦大学 教授)
- 11:40 ロシアにおける褐藻類の食品加工への利用**
S. Minenko (極東連邦大学 首席研究員)
- 13:00 昆布プロジェクトにおける昆布普及に向けたアクション**
鳥居恭好 (日本大学生物資源科学部 准教授)
- 13:30 褐藻類 - 栄養学的なインパクトとその応用性**
宮下和夫 (北海道大学水産学部 教授)
- 14:00 フランス、オランダおよびベルギーにおける海藻食文化の普及活動**
オオニシ恭子 (やまと薬膳クッキングスタジオ)
- 14:50 微生物発酵を用いたアミノ酸の効率的な製造方法**
土井秀高 味の素(株) バイオフィン研究所)
- 15:20 サハリンにおける昆布産業化に向けた展望**
成田省一 (道南伝統食品協同組合)
- 15:50 日露アグリビジネスの展望～海藻類を中心に～**
菅沼桂子 (日本大学生物資源科学部 准教授)
- 16:30 昆布食文化の更なる普及ならびに昆布産業の振興に向けたアクションプラン**
- 17:50 閉会挨拶**
廣海十朗 研究代表者 (日本大学生物資源科学部 教授)

第一部 ロシア極東域における昆布の生産ならびに食品加工の現状

第二部 昆布食文化の普及に向けたアクションならびに昆布産業振興のための今後の展開

第三部 総合討論

平成28年

12. 16 (金)

10:00～17:55

会場: 日本大学生物資源科学部 大講堂(本館4階)
小田急江ノ島線 六会日大前駅より徒歩5分

対象: 本学教職員・大学院生・学生・一般



主催: 日本大学生物資源科学部国際地域研究所
共催: 極東連邦大学

お問い合わせ: 日本大学生物資源科学部 国際地域研究所
〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866 TEL: 0466 (84) 3871 / FAX: 0466 (84) 3875
e-mail: rmap@brs.nihon-u.ac.jp